

其他、革靴の製造、飲食の配合、調理の衛生に適する等、往昔回部の工藝美術が、如何に發達したるかを想見するに餘り有り。

予は印度に入り、親しく其の土木、建築、工藝等を觀察し、之を新疆に比較して、全然甚しき差異あるを認めたり。然るに獨りペシヤワール附近の部落にて、耕地の灌漑、渠水の引用、其他園圃の設備、植樹、配石等、全く新疆風に成り、殊にガンヂス河の引水溝渠法の、全然新疆に似て、稍、能く造られたるを覺へたり。

是に由て考ふるに、印度に於ける此等の設備設計は、全く新疆に摸倣したるものに非ざる無きか。惹しペシヤワールの園圃渠水、及ガンヂス河の渠水經營の年代を比較研究すれば、或は斯く斷定し得べき證據なしとせざるなり。

聞く、亞米利加大陸を開拓せんとするに當り、其の渠水灌漑法の範は、之を印度のガンヂス河に取れりと。果して然らば、亞米利加文明國灌漑の母法は、全く新疆に在りと謂はざるを得ず。新疆往昔の工藝は、實に斯の如く進歩發達しし在りたるなりき。

二 現在の工業